

生き方・暮らし方

小林 加奈

生き方・暮らし方

①里山が好き

→なぜ里山か、中和までの道のり

②多業について

→なぜ多業か、何をしているか

自己紹介—①里山が好き

- 美作市、過疎の里山育ち。自然や動物が好き。
- 当時にしては暮らしぶりがレトロ傾向の家族
- 小学校の同級生11人。(2007年頃廃校)
- 金肥で育った野菜を食べ、炭焼きも、田んぼも、野生の肉も身近。
高校生ならトラクター。
- 田舎がダサいとかつまらないとか思ったことはない。
→田舎を褒める大人が多かったから？
- コミュニティの狭いあり方をめんどくさいな—と心底思う。けど、その良さもわかる！
- 高校卒業→野生生物保護管理学を学ぶため渡米

昔から里山が好き



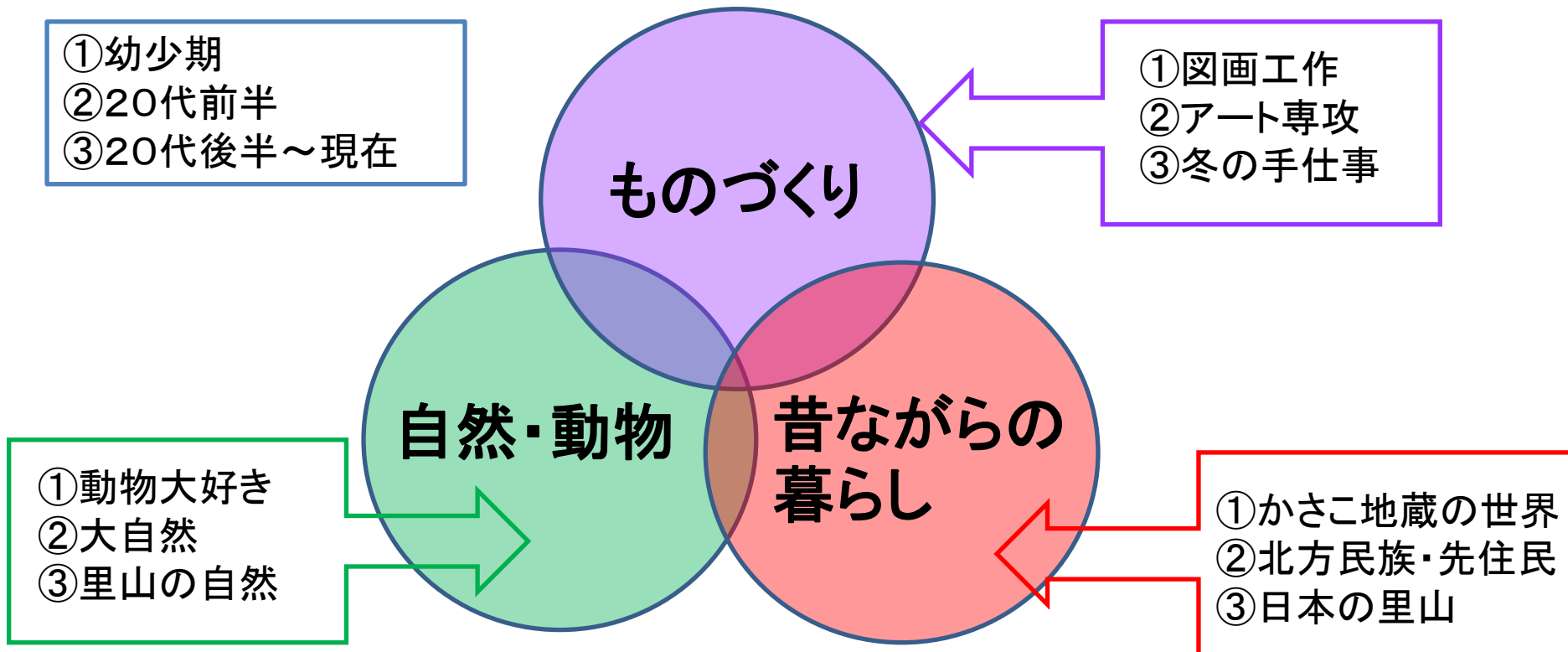
中和に移住するまでの経緯

2003～2008年 学生期	<ul style="list-style-type: none">・じっくりこない米国の野生生物保護管理学・ネイティブアメリカンとの出会い、居住区での日々と疑問・サイエンス＋精神性や伝統文化→やっぱ里山だなあ
2009～2011年 冒険期	<ul style="list-style-type: none">・旅するように仕事(定住した人の話を聞き始める)・アラスカ、沖縄、小笠原の無人島、尾瀬国立公園、時に多業・大自然を追いかけてみたものの→やっぱ里山だなあ
2011～2015年 里山探求期	<ul style="list-style-type: none">・岡山県北部を拠点に定め、里山の動植物・自然と関わる・津黒いきものふれあいの里 館長(2013年から3年間)・つまらない里山保全活動→そろそろナリワイ作りを始めよう・2015年秋、2016年スタートの真庭なりわい塾と出会う
2016～今 里山実践期	<ul style="list-style-type: none">・お試し住宅完成&豆腐屋さんが移住→中和に移住・色々なナリワイ試す&多業・強烈に居場所と役割が欲しくなって空に叫んだ→松屋館の出現

居場所と役割

- 去年の春ごろ、お試し住宅がつまらなくなっていて、土地か空き家を探し始めた→なかなか見つからず
- そろそろ皆と同じ土の上に立ちたい
- 去年の秋ごろ、居場所と役割がなんか強烈に欲しいと思った→すごく暇でつまらなかった
- 松屋館(古旅館)につながっていった

②多業について 3大興味



全部やりたいから多業

社会に出て、
最初の夏



現在のなりわい

- 野生生物調査(行政、調査会社から委託、自然の事が知りたい)
- 冒険の森(アルバイト、運動)
- リンエン(里山の資源で小商い+遊び)
- 真庭なりわい塾(事務局、実行委員)
- 非常勤講師(生物系の英語)
- 野草・薬草の見分けと使い方(実践、ワークショップやツアー)
- 野菜作り(今年はお休み→来年再開！)
- **松屋館**の改修工事(DIYで80万浮かせる→80万の稼ぎ+スキル上達)
- 真庭トンボの森づくり推進協議会(今年から会長)
- 中和いきいきサポーターズ倶楽部(中和小の自然学習)
- 中和神社の楽人(この秋から笛とチャンチャコ)
- 山焼き隊(蒜山の草原保全と伝統継承のための山焼き)
- 岡山県自然保護推進委員、岡山県希少野生生物保護巡視員
- その他:タロット占い、翻訳(日英)、イラスト 等々

* お金になるもの、ならないもの含める

現在のなりわい

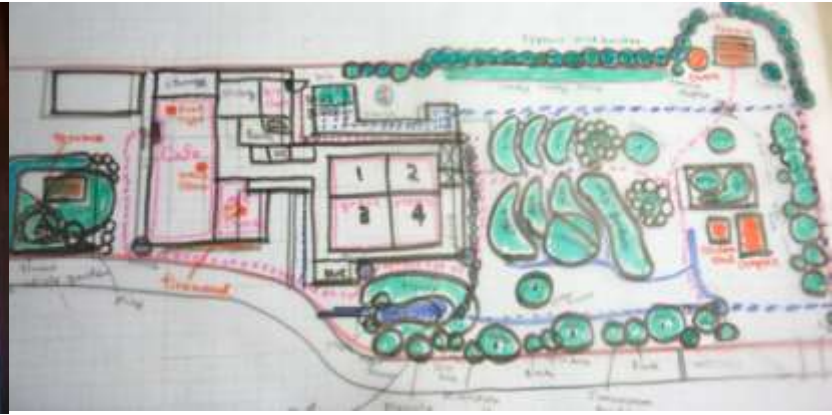




松屋館



松屋館のリノベ



松屋館

- 昭和2年築の元旅館
- 好きに使える最高の場所
WSスペース、カフェ、民泊、エディブルガーデン、オフグリッドの小屋
- これからの生き方を考える人が、変化の過程の寄り道として一時的に過ごしてみる場所
- 極小シューマツハカレッジ
- 突拍子ない訳でもないけど、逆に、すごく計画してた訳でもない。
- 昔からなんとなくやりたかった事×ご縁×タイミング×気持ち
- 中3からのパッションノート→自然とできていたなんとなくの計画
- やりたい事(今まではこれだけ)

+地域のつとめ(4月からの野辺地区)

最後に・・・なぜ中和か？

